

平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

1. 学校概要

学校名 愛媛県立新居浜東高等学校
 種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()
 所在地 〒792-0864
愛媛県新居浜市東雲町2丁目9番1号
 E-mail : niieh-ad@esnet.ed.jp

E-mail _____

Website _____

児童生徒数 男子 342名 女子 496名 合計 838名
 児童・生徒の年齢 15歳～18歳

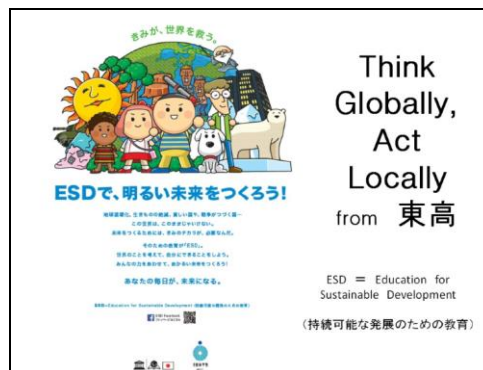
2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

「Think Globally, Act Locally from ^{ひがしこう}新東」
今年度は「環境」と「国際理解」をキーワードに、様々な活動に取り組みました。



①ダンボールコンポストの紹介・普及

市役所ごみ減量課の協力で、ダンボールコンポストの講演会を行い、1年間実習でも使用しました。約30回分の調理ごみを処理することができました。

②グリーンカーテンの設置

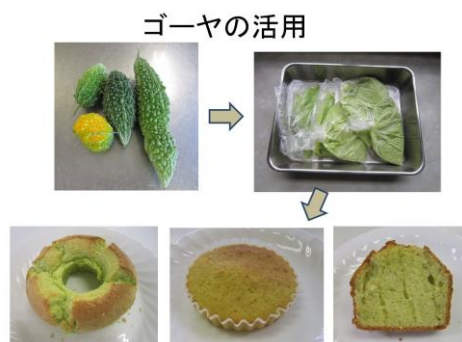
電力消費を抑える効果のあるゴーヤカーテンを教室南面に設置し、収穫したゴーヤでスイーツを研究しました。

③授業その1「家庭基礎」

年間を通して、持続可能なライフスタイルについて授業で学びました。ごみ問題や3Rについて学習したり、調理実習ではごみの排出抑制と分別を体験的に学んだりしました。アクリル毛糸でエコたわしを製作したクラスもありました。夏季休業の課題として、家庭基礎履修者全員が「エコプロジェクト」に取り組みました。

④授業その2「子ども文化」

廃材を活用したおもちゃやゴーヤスイーツで保育園児と交流しました。



⑤ウエス回収

古いタオルを家庭クラブ委員が回収し、新居浜工業高校にウエスとして提供する取組は16年目になりました。中古車いすを磨き海外に送る、空飛ぶ車いす活動に使用しました。

⑥廃油回収

生徒会の協力で、本校が廃油の回収場所として新居浜市より認定されました。回収した油はバイオディーゼル燃料として活用され、廃油の一部は、みかん石けんの原料として作業所に寄付しました。



⑦国際理解

地域・国際研究部は今年度もカンボジアへの支援活動として、現地の日本語学校で活用できる日本語教材の自主制作、カンボジアの現状を知ってもらうための啓発活動に取り組みました。松山で行われた交流会にも参加し、カンボジア料理を作りながら異文化交流を深めました。

また、カンボジアにゆかりのある「かぼちゃ」を使ったスイーツを研究し、クッキーやタルトに混ぜて全校生徒に販売しました。収益は現地に井戸を送る活動に役立てました。今年度は保護者や地域住民の方にも知ってもらうために、三者懇談の日や交流センターなどでも販売しました。収益金は合計14万5492円となり、過去最高を記録しました。



まとめ

市役所・保育園・作業所や他高校など様々な団体とコラボレーションすることができ、大きな刺激になりました。そして、地球規模で考え、足元から行動することの大切さに気付くことができました。

これらの取り組みを愛媛県教育委員会が主催する「ESD環境教育プロジェクト」の活動報告会で発表しました。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）